



楠公の里瓦版

第65号 平成29年 6月 30日

<事務局からのお願い>

金剛山千早赤阪倶楽部では、倶楽部員を募集しています。
登山・登山道の整備・そば栽培・畑の手入れ等々に興味のある
かたならどなたでも参加いただけます。

入会金・会費は全く不要です。

入会をご希望の方は、各月の活動日に直接、集合場所にお越し
ください。

お問合せ等は、右の連絡先又はメールでお願いします。

金剛山千早赤阪倶楽部

E-Mail: kongomt.chihaya.akasaka.club@gmail.com

HP: <http://www.kongozan-chihayaakasaka-club.com>

(連絡先) 西野敏彦 090-6326-0497

辰巳 晃 090-3973-2931

奥田佳三 090-5040-1923

山本正史 090-2115-4627

(事務局) 細井戸伯博 080-3114-5520

(編集) 橋本 渉 090-2040-5091

「金剛山赤坂古道」の地図を二河原邊花菖蒲園に設置しました



好天に恵まれ、何度も校正を重ねて完成した「金剛山赤坂古道」の地図を二河原邊花菖蒲園に設置しました。

これで多くの登山者に安心して標高差1000mの金剛山登山を楽しんでいただけるようになりました。

皆さんの期待に応えられるように登山道の整備・登山標識の設置の取り組みが従来にも増して重要になります。

二河原邊の景観向上へ向けた取り組みの花菖蒲園とそば畑の白い花も季節の彩りとして定着してきました。

花菖蒲園の草刈りと花も終わりになった3か所あるそば畑の刈取りと、秋そばの栽培に向けて、耕うんを行いました。



日 報 6月18日(日) 曇りのち晴れ

参加者 12名

参加者 (順不同) 橋本渉、高見義一、山本正史、松田玲子、五十嵐邦子、新田徹雄
山本庄一郎、山本知加子、西野敏彦、池田文俊、辰巳晃、奥田佳三

作業行程 ① 地図の設置作業

・二河原邊花菖蒲園に「金剛山赤坂古道」の地図を設置しました。

② そば畑の刈取り、花菖蒲園の草刈作業

・秋そば栽培に向けそば畑の刈取り、耕うん及び花菖蒲園の草刈作業を行いました。

<「金剛山赤坂古道」の地図設置作業>

急やから
足元注意！



6/18、曇りのち晴れ。今日の作業は蕎麦の刈り入れと、にがらべ菖蒲園の角に案内の看板を立てることです。

二手に分かれて作業に取り掛かりました。私は看板の方に参加し、2台の軽トラで、葛城山に通じるウスイ谷の林道を上がりました。

西野さん、橋本さん、高見さん達が、山のすごい斜面を身軽に登って行き、看板を立てるのに適当な間伐材を見極めて切り出していかれました。

杉の皮むき
面白いね！



長さを合わせ
せてカット
OK！



こんな感じで
ええかな！



その木材をにがらべ菖蒲園の傍の空き地に運び、皆で皮むきをしました。12時に集会所で昼食休憩を取った後は看板を立てる作業です。

まず、看板を立てる穴を掘り、看板が見やすい高さになるようチェーンソーで木材を切りそろえて、土台となるベニヤ板をネジで木に固定していきます。

そのように看板の形を手際よくあつという間に作られていく様子を、私はただただ感心し、感動して見ていました。

その後、色の付いた防腐剤を塗ったところで少々趣が変わった気はしましたが、出来上がりはいい感じの手作り感が出て、とても素敵なものになりました。

作業中、何人かの登山者が見て行かれ、西野さんが色々説明をされていました。やはりわかりづらい道だったようで、こういう地図があると助かりますとおっしゃっていました。

この看板は、あと森屋のバス停や金剛山の頂上辺りに立てる予定との事ですので、これからたくさんさんの登山者に活用していただきたいです。

記・五十嵐 邦子

<富田林 ⇄ 森屋 バス時刻>

・富田林→森屋

8 : 20 (水越峠行き)

8 : 35 (千早ロープウェイ前行き)

<次回のご案内>

●7月23日(日) * 昼食に、「流しそうめん」「赤ねこ餅」をいただきます*
(会費：300円)

集合場所 二河原邊集会所

時間 9時集合 (*電車で来られる方は、富田林駅から金剛バスで「森屋」まで来て下さい。*)
<「森屋」バス停まで送迎できます。>

<行事予定>

流しそうめん・赤ねこ餅

・集会所前で、「流しそうめん」と郷土料理の「赤ねこ餅」を行います。